

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【公開番号】特開 2019-79961 (P2019-79961A)

【公開日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【年通号数】公開・登録公報 2019-019

【出願番号】特願 2017-206518 (P2017-206518)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/301 (2006.01)

C 0 9 J 7/20 (2018.01)

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/78 M

C 0 9 J 7/02 Z

C 0 9 J 201/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 20 日 (2020.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

これらの半導体加工用シートは、ロールプロテクタで保持された状態で保管されることがある。そのような場合、低温で長期間保管されると、半導体加工用シートに皺が発生したり、積層部材同士で、剥離し易くなるという問題がある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

従来の半導体加工用シート 1 0 2 と比較すると、本発明の半導体加工用シート 1 0 1 の場合、治具固定用テープ 1 4 の厚さが、従来の半導体加工用シート 1 0 2 の治具固定用テープ 1 4 ' の厚さよりも薄くできているので、治具固定用テープ 1 4 の内側の側面 1 4 c が剥離フィルム 1 5 としっかり接触しているか又は非接触部分は小さくなっており、そのためロール状態での長期低温保管時においても、当該非接触部分から剥離が進行することがなく、層間剥離を抑制することができる。